2024年1月15日

日本人口学会関西地域部会 2023年度例会

日本人口学会関西地域部会

平井晶子・中澤 港

◆日時：2024年3月16日（土）12:00～17:20

◆場所：対面・オンライン併用

神戸大学文学部 B132 教室（B棟 1F）

◆プログラム

12:00 開会のあいさつ（中澤港・神戸大学）

12:05 - 13:15

【自由報告】 司会：中島満大（明治大学）

小島 宏（早稲田大学）

関西在留外国人でコロナの濃厚接触確率が高く、感染確率が低めなのはなぜか

佐藤龍三郎（中央大学経済研究所）

日本におけるマルサス受容と人口論の形成：

日本人口学会 2024年大会企画セッションに向けて

13:15 休憩

13:30 - 17:20

【シンポジウム：日本の出生転換はいかに進展したのか】

13:30 特別講演（司会：平井晶子）

大出春江（大妻女子大学）

近代日本の乳幼児死亡と出産の医療化－産婆と産院の制度化の視点から

14:20 休憩

14:30 第一部 司会：中澤港（神戸大学）

小池司朗（社人研）

戦前における市区町村別出生力の空間パターン－東京圏・大阪圏の比較分析

村越一哲（駿河台大学）

戦前期における農家の結婚出生力（仮）

15:30 休憩

15:40 第二部 討論 司会：平井晶子

コメント 佐藤龍三郎（中央大学経済研究所）

中島満大（明治大学）

リプライ

16:30 総合討論

17:20 終了

（共催）科学研究費「徳川家族人口構造の地域的多様性に関する社会学的研究」（代表：平井晶子）